# 図・表・写真一覧

# ■第1編 文教の地・熊本の歴史と風土

□第1章	第五高等学校	
図 1	1890 (明治23) 年第五高等中学校全図	5
図 2	1937 (昭和12) 年第五高等学校略図	15
写真 1	第五高等学校正面	5
写真 2	『龍南会雑誌第2号』表紙	
写真3	ボートレース	
写真 4	五高七高対抗戦街頭ストーム	
写真5	習学寮	11
写真 6	寮生誓詞	12
写真7	長髪最後の日 (1939年)	14
写真8	三菱重工業長崎造船所	-
写真 9	習学寮の学徒出陣壮行会 (1943年)	17
□第4章	熊本医科大学	
表1	熊本医科大学の沿革	49
□第5章	熊本薬学専門学校	
□ <b>第5章</b> 表1	熊本薬学専門学校 私立熊本薬学校の教則及び教科書	68
表1	私立熊本薬学校の教則及び教科書	70
表 1 表 2	私立熊本薬学校の教則及び教科書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70 72
表 1 表 2 表 3	私立熊本薬学校の教則及び教科書 私立熊本薬学校の卒業生数 1910 (明治43) 年当時の科目・担当教員及び事務職員	70 72 72
表 1 表 2 表 3 表 4	私立熊本薬学校の教則及び教科書 … 私立熊本薬学校の卒業生数 … 1910 (明治43) 年当時の科目・担当教員及び事務職員 … 1918 (大正7) 年当時の教員組織	70 72 72 72
表 2 表 3 表 4 表 5	私立熊本薬学校の教則及び教科書 … 私立熊本薬学校の卒業生数 … 1910 (明治43) 年当時の科目・担当教員及び事務職員 … 1918 (大正 7) 年当時の教員組織 … 私立九州薬学校の卒業生数 … 1938 (昭和13) 年当時の学科課程と担当教官 … 1946 (昭和21) 年当時の熊本薬学専門学校の学科課程	70 72 72 72 76 77
表 2 表 3 表 表 表 表 表 6	私立熊本薬学校の教則及び教科書  私立熊本薬学校の卒業生数  1910 (明治43) 年当時の科目・担当教員及び事務職員  1918 (大正7) 年当時の教員組織  私立九州薬学校の卒業生数  1938 (昭和13) 年当時の学科課程と担当教官  1946 (昭和21) 年当時の熊本薬学専門学校の学科課程  熊本薬学専門学校卒業生数	70 72 72 72 76 77 78
表 1 表 2 表 3 表 表 5 表 表 7	私立熊本薬学校の教則及び教科書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70 72 72 72 76 77 78 66
表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	私立熊本薬学校の教則及び教科書  私立熊本薬学校の卒業生数  1910 (明治43) 年当時の科目・担当教員及び事務職員  1918 (大正7) 年当時の教員組織  私立九州薬学校の卒業生数  1938 (昭和13) 年当時の学科課程と担当教官  1946 (昭和21) 年当時の熊本薬学専門学校の学科課程  熊本薬学専門学校卒業生数	70 72 72 72 76 77 78 66
表 2 表 3 表 表 5 表 表 表 表 5 表 8 写 1	私立熊本薬学校の教則及び教科書 私立熊本薬学校の卒業生数 1910 (明治43) 年当時の科目・担当教員及び事務職員 1918 (大正7) 年当時の教員組織 私立九州薬学校の卒業生数 1938 (昭和13) 年当時の学科課程と担当教官 1946 (昭和21) 年当時の熊本薬学専門学校の学科課程 熊本薬学専門学校卒業生数 熊薬建学記念碑(現在) 熊本県薬業組合の記功碑(現在) 安香堯行校長	70 72 72 76 77 78 66 73 74
表表表表表表表 表	私立熊本薬学校の教則及び教科書  私立熊本薬学校の卒業生数  1910 (明治43) 年当時の科目・担当教員及び事務職員  1918 (大正 7) 年当時の教員組織  私立九州薬学校の卒業生数  1938 (昭和13) 年当時の学科課程と担当教官  1946 (昭和21) 年当時の熊本薬学専門学校の学科課程  熊本薬学専門学校卒業生数  熊薬建学記念碑(現在)  熊本県薬業組合の記功碑(現在)	70 72 72 76 77 78 66 73 74
表表表表表表表	私立熊本薬学校の教則及び教科書 私立熊本薬学校の卒業生数 1910 (明治43) 年当時の科目・担当教員及び事務職員 1918 (大正 7) 年当時の教員組織 私立九州薬学校の卒業生数 1938 (昭和13) 年当時の学科課程と担当教官 1946 (昭和21) 年当時の熊本薬学専門学校の学科課程 熊本薬学専門学校卒業生数 熊薬建学記念碑(現在) 熊本県薬業組合の記功碑(現在) 安香堯行校長 安香堯行校長胸像(現在) 行幸記念碑(現在)	70 72 72 76 77 78 66 73 74 74 76
表表表表表表表写写写写 表表表表表表写写写写 4	私立熊本薬学校の教則及び教科書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70 72 72 76 77 78 66 73 74 74 76 78
表表表表表表表写写写写表表表表表表表表表 4 5 6 7 8 真真真真真真	私立熊本薬学校の教則及び教科書 私立熊本薬学校の卒業生数 1910 (明治43) 年当時の科目・担当教員及び事務職員 1918 (大正 7) 年当時の教員組織 私立九州薬学校の卒業生数 1938 (昭和13) 年当時の学科課程と担当教官 1946 (昭和21) 年当時の熊本薬学専門学校の学科課程 熊本薬学専門学校卒業生数 熊薬建学記念碑(現在) 熊本県薬業組合の記功碑(現在) 安香堯行校長 安香堯行校長胸像(現在) 行幸記念碑(現在)	70 72 72 76 77 78 66 73 74 74 76 78

□弗6草	熊本 <b>上</b> 美导门子校	
図 1	第五高等学校(1906年)	
図 2	熊本高等工業学校 (1909年頃)	
図3	熊本工業専門学校 (1949年)	
写真1	工学部教室 (写真は熊本高等工業学校に移築後)	81
写真 2	熊本高等工業学校本館(北校舎)	
写真3	熊本高等工業学校本館	
写真4	機械科実習	
写真5	電気実習	
写真6	運動会	86
■第2	編 熊本大学の誕生	
□第1章	熊本大学創設への歩み	
図1	大学・高等学校等の新制大学への切替方法	139
表 1	教官選定現況調(1948年11月末現在)	
表2	熊本大学設立計画書中の講座変遷	
表3	新制大学審査報告書要領(熊本大学分)	128
表 4	熊本総合大学期成会第1期募金目標額	
表5	熊本総合大学期成会募金決算	145
表6	募金予定額の推移	
写真1	海外寄附者への感謝状	146
□第2章	発足期の熊本大学	
図 1	熊本大学周辺の水害状況	
表1	大学管理法及び協議委員会をめぐる学内論議の経過	
表 2	熊本大学校地(予定)	
表3	開学当初の研究費積算基準]	
表 4	開学当初の科学研究費補助金	
表5	学生の罹災状況	
表6	職員の罹災状況	
表7	水害復旧に要する経費	
表8	専門課程・講座の募集人員	
表 9	附属図書館の概要(1951年)	
写真 1	黒髪キャンパス (工学部) の被害の様子	
写真2	黒髪付近の様子(水害2週間後)	
写真3	本荘キャンパス (附属病院) の被害の様子	
写真 4	坪井教室 (附属中学校) の被害の様子	
写真 5	城東町キャンパス(附属幼稚園)の被害の様子	179

写直 6	大汀キャンパス	(薬学部)	の被害の様子	 179
子宍り	八仕するマハハ		マア 阪 古 マア 水 丁	110

■第3編	熊本大学の	成長
サカン 小冊	254人十0人	אביצהו

□第1章	高度経済成長下の熊本大学	
写真1	本田弘人氏への公開質問状 (1959年4月23日)	222
写真 2	熊本大学五周年開学記念祭プログラム(1954年)	223
写真3	開学 5 周年記念式典の様子	223
写真4	『熊本大学 10周年をむかえて』冊子	225
写真5	『水俣病―有機水銀中毒に関する研究―』	235
写真6	本学医学部水俣病研究班に贈られた朝日賞の賞状	235
□第2章	大学紛争下の熊本大学	
表1	1975年の学生寮の入寮状況	256
表2	各学生寮における経費の負担区分	257
□第4章	科学の発展と組織の拡充	
図 1	一般教育の大枠案 (1993年 4 月)	
表1	新カリキュラムによる一般教育の履修単位数	
	医学部附属学校の沿革	
表2		
表 2 表 3	医療技術短期大学部の沿革	290
表3		290
		290
表3		290
表3 <b>■第4</b>	編 大学の「多角化」と熊本大学	
表3 <b>■第4</b> □第1章	編 大学の「多角化」と熊本大学 <sup>急激な社会変動の中の熊本大学</sup>	320
表 3 <b>■第4</b> □第1章 図 1	編 大学の「多角化」と熊本大学 急激な社会変動の中の熊本大学 工学研究科新設案 (1975年 5 月 1 日時点)	320 320
表 3 <b>■第 4</b> □第 1章 図 1 図 2	編 大学の「多角化」と熊本大学 急激な社会変動の中の熊本大学 工学研究科新設案 (1975年 5 月 1 日時点)	320 320 322
表 3 ■ <b>第 4</b> □ <b>第 1</b> 章 図 1 図 2 図 3	編 大学の「多角化」と熊本大学 急激な社会変動の中の熊本大学 工学研究科新設案 (1975年 5 月 1 日時点) 薬学研究科新設案 (1977年 3 月22日時点) 1977年 4 月25日委員会構想	320 320 322 323
表3 <b>■第4 □第1章</b> 図1 図2 図3 図4	編 大学の「多角化」と熊本大学 急激な社会変動の中の熊本大学 工学研究科新設案 (1975年5月1日時点) 薬学研究科新設案 (1977年3月22日時点) 1977年4月25日委員会構想 1977年5月23日委員会構想	320 320 322 323 324
表 3 <b>■第 4</b> □第 1章  図 1  図 2  図 3  図 4  図 5	編 大学の「多角化」と熊本大学 急激な社会変動の中の熊本大学 工学研究科新設案 (1975年5月1日時点) 薬学研究科新設案 (1977年3月22日時点) 1977年4月25日委員会構想 1977年5月23日委員会構想 1977年6月6日委員会構想	320 320 322 323 324 325
表3 <b>軍第4 □第1章</b> 図1 図2 図3 図4 図5 図6	編 大学の「多角化」と熊本大学  急激な社会変動の中の熊本大学  工学研究科新設案 (1975年 5 月 1 日時点)  薬学研究科新設案 (1977年 3 月22日時点)  1977年 4 月25日委員会構想  1977年 5 月23日委員会構想  1977年 6 月 6 日委員会構想  1977年 6 月 720日委員会構想	320 320 322 323 324 325 325
表 3 <b>■第 4 □第 1章</b> 図 1  図 2  図 3  図 4  図 5  図 6  図 7	編 大学の「多角化」と熊本大学  急激な社会変動の中の熊本大学 工学研究科新設案 (1975年 5 月 1 日時点) 薬学研究科新設案 (1977年 3 月22日時点) 1977年 4 月25日委員会構想 1977年 5 月23日委員会構想 1977年 6 月 6 日委員会構想 1977年 6 月 6 日委員会構想 20 革委員会答申案 (1977年12月12日)	320 320 322 323 324 325 325 326
表3 <b>第1章</b> 図1 図2 図3 図4 図5 図6 図7 図8	編 大学の「多角化」と熊本大学  急激な社会変動の中の熊本大学 工学研究科新設案 (1975年 5 月 1 日時点) 薬学研究科新設案 (1977年 3 月22日時点) 1977年 4 月25日委員会構想 1977年 5 月23日委員会構想 1977年 6 月 6 日委員会構想 1977年 6 月20日委員会構想 改革委員会答申案 (1977年12月12日) 科学技術総合研究科博士課程案 (1980年 4 月) 自然科学研究科博士課程設置時 (1988年 4 月 1 日) 博士課程発足時の薬学研究科組織図 (1985年 4 月 1 日)	320 320 322 323 324 325 325 326 328 328
表3 <b>第1章</b> 図1 図2 図3 図4 図5 図6 図7 図8	編 大学の「多角化」と熊本大学  急激な社会変動の中の熊本大学 工学研究科新設案 (1975年 5 月 1 日時点) 薬学研究科新設案 (1977年 3 月22日時点) 1977年 4 月25日委員会構想 1977年 5 月23日委員会構想 1977年 6 月 6 日委員会構想 1977年 6 月 6 日委員会構想 改革委員会答申案 (1977年12月12日) 科学技術総合研究科博士課程案 (1980年 4 月) 自然科学研究科博士課程設置時 (1988年 4 月 1 日)	320 320 322 323 324 325 325 326 328 328
表3 <b>第1章</b> 図1 図2 図3 図4 図5 図6 図7 図8 図9	編 大学の「多角化」と熊本大学  急激な社会変動の中の熊本大学 工学研究科新設案 (1975年 5 月 1 日時点) 薬学研究科新設案 (1977年 3 月22日時点) 1977年 4 月25日委員会構想 1977年 5 月23日委員会構想 1977年 6 月 6 日委員会構想 1977年 6 月20日委員会構想 改革委員会答申案 (1977年12月12日) 科学技術総合研究科博士課程案 (1980年 4 月) 自然科学研究科博士課程設置時 (1988年 4 月 1 日) 博士課程発足時の薬学研究科組織図 (1985年 4 月 1 日)	320 320 322 323 324 325 326 328 328 306
表3 <b>第4 第1章</b> 図1 図2 図3 図4 図5 図6 図7 図8 図9 図10 表1	編 大学の「多角化」と熊本大学  急激な社会変動の中の熊本大学  工学研究科新設案 (1975年 5 月 1 日時点) 薬学研究科新設案 (1977年 3 月22日時点)  1977年 4 月25日委員会構想  1977年 5 月23日委員会構想  1977年 6 月 6 日委員会構想  1977年 6 月 6 日委員会構想  改革委員会答申案 (1977年12月12日)  科学技術総合研究科博士課程案 (1980年 4 月)  自然科学研究科博士課程設置時 (1988年 4 月 1 日)  博士課程発足時の薬学研究科組織図 (1985年 4 月 1 日)  熊本大学改革委員会における審議状況等	320 320 322 323 324 325 326 328 328 306 312

表 4	医学部進学課程 2 年次における留年者の推移 313
表5	学部の学科・講座の改組状況 (1979年~1991年) 315
表 6	放送公開講座スクーリング会場 340
表7	単位互換制度における授業料徴収パターン 341
表8	1970年代末~1990年代初頭までの熊本大学派遣の留学生数 345
表 9	熊本大学の留学生総数及び出身地域別留学生の推移(1975年~1992年) … 347
表10	外国人研究員等受け入れ数と出身国・地域の推移349
表11	熊本大学教官の海外渡航者数と渡航先の推移 349
表12	民間機関との共同研究、受託研究員・受託研究、寄附講座等の件数・金額
	356
□第2章	キャンパス移転計画の浮上と消滅
表1	評議会将来構想臨時部会委員 368
表 2	将来構想臨時部会審議等経過 368
■第5	編 大学設置基準の大綱化と熊本大学
<b>—</b> 33 3	帰って「政臣至中・ジンへ帰るして派中・ノく」
□第1章	大学のあり方の再検討
図 1	熊本大学大学院の将来像(2000年) 404
図 2	熊本大学大学院の現状 (概略図) 405
図3	熊本大学大学院の新設・改組計画 (概略図) 406
図 4	熊本大学大学院の将来構想 (概略図①)
図5	熊本大学大学院の将来構想 (概略図②) 407
表1	大学院の改組状況 (1990年~2004年)
□第2章	大学運営の変化
図1	管理運営組織図 (2000年) · · · · · · 435
図2	事務一元化前の事務組織 (1999年 7 月 1 日) 440
表1	運営諮問会議設置時(2000年)の委員一覧 431
表 2	大学運営会議設置時 (2000年) の委員一覧
3.2	八)是日本國民區制(2000年),少女兵一克
■第6	編 国立大学法人化と熊本大学
<b>—</b> # 0	かま ロベンナムハロしょうかんさ
□第1章	国立大学法人熊本大学の誕生
図 1	熊本大学大学院の将来像 462
図 2	国立大学法人の仕組みの概要 469
図3	法人化対応スケジュール(案) 477
図 4	中期目標・中期計画策定スケジュール(案)

図 5	施策立案・執行体制 (施策の流れ)	488
図 6	施策立案・執行体制(教学に関する委員会、管理運営上必要な委員会) …	488
図 7	管理運営体制図 (委員会等の編成) (案)	489
図8	2006年7月の事務組織	492
表1	提言の実施方策について	462
表 2	法人化時の会議スケジュール	481
表3-1	法人化後の理事の業務分担	485
表3-2	各業務担当理事	485
表 4	法人化後 (2004年度) の役職者	487
表5	法人化前後の管理運営組織及び全学委員会	490
表 6	2009年度の外部評価実施状況	498
写真 1	国立大学法人熊本大学設立記念式典	481
写真2	国立大学法人銘板除幕式	484
□第2章	法人化を見据えた教育・研究組織の構築	
図 1	総合情報環構想	516
表1	メディア教育推進機構 (仮称) 各室・委員会の組織と業務	524
□第3章	戦略的な諸施策の展開	
図 1	熊本TLO概要	
図 2	民間企業等職務経験者へ向けた職員募集広告	547
図 3	広報推進関係の会議体の変遷と所掌事項	548
図 4	熊本大学ブランディングプロジェクト・アンケートの実施	550
図 5	熊本大学コミュニケーションマーク	550
表1	熊本大学基金への寄附額の推移	544
表 2	広報活動アクション・プログラム	545
表3	コミュニケーションマークの作成経緯	549
□第4章	熊本大学60周年記念事業	
表1	60周年記念事業・式典等一覧	559
写真1	設立60周年記念式典	561
■第7	 編 熊本大学の現在と将来展望	
□第1章	法人化後の現状と課題	
図1	熊本大学の管理運営体制概念図	585
図 2	複線型人事制度の概要	
表1	法人化以降の学長・理事・監事・副学長とその担当業務の変遷	
表 2	法人化以降の年度別学長特別補佐担当業務と担当者の変遷	
24.4	四八日の呼び 日久四日 四田 四日 不切 日担 日刊 ツ久地	704

<b>」</b> 弗∠草	熊本大学の将米隊	
図 1	実施体制	98
■特論		
一口叫	1 照本八子にののる教養教育	
表 1	教養部教職員定員の推移 6	09
表2	教養部事務職員の現員数の推移	10
表3	教養教育実施会議各委員会の構成員及び審議事項6	12
表 4	教養教育実施委員会各委員会の構成員及び審議事項 6	14
■特論	2 熊本大学の組織変遷	
図 1	開学当初の教育研究組織図	39
図 2	開学当初の事務組織図6	
図 3	1952年の大学機構図	41
図 4	1956年 3 月末の教育研究組織図	42
図 5	1959年の事務組織図	43
図 6	1956年の熊本大学機構図 6	
図 7	1960年の事務組織図	
図8	1961年 3 月末の教育研究組織図 6	
図 9	1960年度開始時点の熊本大学機構図	
図10	1966年3月末の教育研究組織	
図11	1971年 3 月末の教育研究組織	
図12	1963年の事務組織図	
図13	1965年の事務組織図	
図14	1972年の事務組織図	
図15	1971年度の大学機構図	
図16	1976年 3 月末の教育研究組織図	
図17	1981年3月末の教育研究組織図	
図18	1974年の事務組織図	
図19	1978年の事務組織図	
図20	1981年の事務組織図	
図21	1986年 3 月の教育研究組織図	
図22 図22	1991年 3 月の教育研究組織図 6 1996年 3 月の教育研究組織図 6	
図23 図24	1996年3月の教育研究組織図	
図24 図25	1905年の事務組織図	
図26	1990年の事務組織図	
<u>12140</u>	1330-〒77 宇幼州14城四	14

图27	2001年3月の教育研究組織図 6	77
図28	2004年3月の教育研究組織図	79
図29	1999年の事務組織図	83
図30	2000年の事務組織図	84
図31	2003年の事務組織図	85
図32	2004年 4 月の教育研究組織図	91
図33	2008年3月の教育研究組織図	93
図34	2009年3月の教育研究組織図	96
図35	2013年 4 月の教育研究組織図	98
図36	2004年度の事務組織図 70	03
図37	2006年度の事務組織図 70	04
図38	2009年度の事務組織図 70	05
図39	2010年度の事務組織図 70	06
図40	2013年現在の事務組織図 70	07
表1	1980年代から1990年代半ばにかけて設置された委員会等	71
表 2	2000年度までに設置された主な委員会等 68	86
表3	熊本大学委員会一覧(2000年5月1日現在)68	87
表 4	2003年度の全学委員会等 68	
表5	2004年度の全学委員会等 70	
表 6	2009年度の全学委員会等 70	
表7	2012年度全学委員会の開催状況 70	09
■特論	3 熊本大学と国際社会	
図 1	交流協定校数の推移 (大学間、部局間)	15
図 2	交流協定校数の推移(地域別) 7	15
図 3	留学生数の推移 (学生の種類別)	16
図 4	留学生数の推移 (地域別) 7	16
図 5	留学生数の推移 (部局別) 7	16
図 6	海外語学セミナー参加者数推移 7	17
図 7	東アジア構想 ····································	19
図8	国際化推進機構の構成概略図72	200
表1	国际汇推进候博罗博成城哈区	23
13. 1	国際化推進機構の構成機略図	
表 2		17
	熊本大学海外語学セミナー	'17 '18 '11
表 2	熊本大学海外語学セミナー 7. 国際奨学事業による年度ごとの派遣支援数 7. 留学生の見学旅行(1985年度) 7. 旧留学生センター(1990年代) 7.	'17 '18 '11 '13
表 2 写真 1	熊本大学海外語学セミナー 7. 国際奨学事業による年度ごとの派遣支援数 7. 留学生の見学旅行 (1985年度) 7. 旧留学生センター (1990年代) 7. 国際交流会館A・B棟外観 (2010年) 7.	'17 '18 '11 '13 '14
表 2 写真 1 写真 2	熊本大学海外語学セミナー 7. 国際奨学事業による年度ごとの派遣支援数 7. 留学生の見学旅行(1985年度) 7. 旧留学生センター(1990年代) 7. 国際交流会館A・B棟外観(2010年) 7. 熊本上海事務所開所式(2012年1月11日) 7.	717 718 711 713 714 720
表 2 写真 1 写真 2 写真 3	熊本大学海外語学セミナー 7. 国際奨学事業による年度ごとの派遣支援数 7. 留学生の見学旅行 (1985年度) 7. 旧留学生センター (1990年代) 7. 国際交流会館A・B棟外観 (2010年) 7.	'17 '18 '11 '13 '14 '20

写真 6	英語併記された学内の看板・案内図	725
写真7	外国人留学生のための就職説明会(熊本県・大学コンソーシアム熊本主係	崔)
		726
写真8	第8回熊本大学フォーラム(2010年度 ベトナム・ハノイ開催)	727
写真9	協定校セミナー (2011年10月 中国・深圳大学)	727
写真10	JASSO留学フェア (2012年9月 インドネシア・スラバヤ)	
写真11	英語版ホームページ画面	
写真12	ニュースレター「Interface」 ······	
写真13	FDクラス(2010年 9 月 アルバータ大学)	729
■特論∠	 A 熊本大学と地域社会	
表1	医学部附属病院が法令により指定を受けている主なもの	737
表 2	熊本大学における寄附講座一覧	
表3	1962年の開学記念行事において公開された貴重書類	
20	1000年5月11日10日至11日10日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日1	110
<b>■</b> #±=△ r	5 入学者選抜試験の変遷	
■特論 5	, 八丁甘区]X叫称"7久区 ————————————————————————————————————	
<b>■ 行 語 :</b> 表 1	<b>入子有とIX 叫祭の友と</b> 入学試験実施状況	774
表1	入学試験実施状況	777
表 1 表 2 - 1	入学試験実施状況       学部の定員・入学者数の推移	777 778
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2	入学試験実施状況	777 778 778 781
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 2 - 3	入学試験実施状況	777 778 778 781 781
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 2 - 3 表 3	入学試験実施状況	777 778 778 781 781 782
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 2 - 3 表 3 表 4	入学試験実施状況 学部の定員・入学者数の推移 学部の定員・志願者数・入学者数の推移 志願者数及び入学者数男女比推移 法文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 法学部の定員・志願者数・入学者数の推移 法学部の定員・志願者数・入学者数の推移	777 778 778 781 781 782 782
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 2 - 3 表 3 表 4 表 5	入学試験実施状況 学部の定員・入学者数の推移 学部の定員・志願者数・入学者数の推移 志願者数及び入学者数男女比推移 法文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 法学部の定員・志願者数・入学者数の推移 独育学部の定員・志願者数・入学者数の推移 理学部の定員・志願者数・入学者数の推移	777 778 778 781 781 782 782 783
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 2 - 3 表 3 表 4 表 5 表 6	入学試験実施状況 学部の定員・入学者数の推移 学部の定員・志願者数・入学者数の推移 志願者数及び入学者数男女比推移 法文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 法学部の定員・志願者数・入学者数の推移 独学部の定員・志願者数・入学者数の推移 理学部の定員・志願者数・入学者数の推移 理学部の定員・志願者数・入学者数の推移	777 778 778 781 781 782 782 783 783
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 2 - 3 表 3 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 7	入学試験実施状況 学部の定員・入学者数の推移 学部の定員・志願者数・入学者数の推移 志願者数及び入学者数男女比推移 法文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 法学部の定員・志願者数・入学者数の推移 独育学部の定員・志願者数・入学者数の推移 理学部の定員・志願者数・入学者数の推移	777 778 778 781 781 782 782 783 783
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 2 - 3 表 3 表 4 表 5 表 6 表 7 表 8	入学試験実施状況 学部の定員・入学者数の推移 学部の定員・志願者数・入学者数の推移 志願者数及び入学者数男女比推移 法文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 法学部の定員・志願者数・入学者数の推移 独学部の定員・志願者数・入学者数の推移 理学部の定員・志願者数・入学者数の推移 理学部の定員・志願者数・入学者数の推移	777 778 778 781 781 782 782 783 783
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 3 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	入学試験実施状況 学部の定員・入学者数の推移 学部の定員・志願者数・入学者数の推移 志願者数及び入学者数男女比推移 法文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 法学部の定員・志願者数・入学者数の推移 独育学部の定員・志願者数・入学者数の推移 理学部の定員・志願者数・入学者数の推移 理学部の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(全体)の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(医学科)の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(医学科)の定員・志願者数・入学者数の推移	777 778 778 781 781 782 782 783 784 移 784
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	入学試験実施状況 学部の定員・入学者数の推移 学部の定員・志願者数・入学者数の推移 志願者数及び入学者数男女比推移 法文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 法学部の定員・志願者数・入学者数の推移 教育学部の定員・志願者数・入学者数の推移 理学部の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(全体)の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(医学科)の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(医学科)の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(医学科)の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(医学科)の定員・志願者数・入学者数の推移	777 778 778 781 781 782 783 783 784 移 784 784
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 2 - 3 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	入学試験実施状況 学部の定員・入学者数の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	777 778 778 781 781 782 782 783 783 784 <b>移</b> 784 785 785
表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	入学試験実施状況 学部の定員・入学者数の推移 学部の定員・志願者数・入学者数の推移 志願者数及び入学者数男女比推移 法文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 文学部の定員・志願者数・入学者数の推移 法学部の定員・志願者数・入学者数の推移 教育学部の定員・志願者数・入学者数の推移 理学部の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(全体)の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(医学科)の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(医学科)の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部(医学科)の定員・志願者数・入学者数の推移 医学部の定員・志願者数・入学者数の推移 工学部の定員・志願者数・入学者数の推移 工学部の定員・志願者数・入学者数の推移	777 778 778 781 781 782 782 783 784 <b>移</b> 784 785 785
表 1 表 2 - 1 表 2 - 2 表 2 - 3 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	入学試験実施状況 学部の定員・入学者数の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	777 778 778 778 781 781 782 783 784 784 785 785 752 770

# ■特論6 熊本大学の文化遺産

図 1	第五高等中学校本館平面図·立面図 ······	789
図 2	第五高等中学校化学教室平面図·立面図 ·······	790
図 3	熊本高等工業学校機械工場平面図·立面図	793
図 4	熊本高等工業学校本館平面図・立面図	795
表1	国指定重要文化財工作機械一覧	794
表 2	熊本大学敷地埋蔵文化財包蔵地一覧	800
写真1	旧第五高等中学校本館	789
写真2	旧第五高等中学校化学教室	790
写真3	第五高等学校時代の表門	791
写真4	旧熊本高等工業学校機械実験工場	793
写真5	旧熊本高等工業学校機械実験工場内部	793
写真6	旧熊本高等工業学校本館	794
写真7	旧熊本高等工業学校標本館	795
写真8	旧熊本医科大学山崎記念図書館	796
写真9	1958年当時の薬用植物園 現在の薬学部本館・宮本記念館付近	798

## 役職者一覧 (法人化以降)

※以下の役職名、並び順等はすべて各年の「熊本大学概要」に準じる。

#### ■2004年度

#### □役員会

学長 崎元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 足立 啓二

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 小野 友道

目標計画・評価・情報・広報担当(副学長) 平山 忠一

人事・労務担当 大迫 靖雄

財務・施設担当(事務局長) 長木 正治

法務担当(非常勤・弁護士) 野口 敏夫

#### □監事

監事 業務監査・会計監査 髙橋 誠一

業務監査・会計監査(非常勤・公認会計士) 石見 敏行

#### □経営協議会

学長 崎元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 足立 啓二

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 小野 友道

目標計画・評価・情報・広報担当(副学長) 平山 忠一

人事・労務担当 大迫 靖雄

財務・施設担当(事務局長) 長木 正治

教育研究評議会代表者 法学部長 良永 彌太郎

工学部長 谷口 功

薬学教育部長 小田切 優樹

医学部附属病院長 三池 輝久

学外委員 熊本経済同友会名誉代表幹事、肥後銀行顧問 稲垣 精一

放送大学学園理事長 井上 孝美

尚絅学園理事長、学長 江口 吾朗

熊本県文化協会会長、株式会社熊本放送代表取締役会長 小堀 富夫

熊本大学工業会(工学部同窓会)会長 園田 頼和

株式会社熊本日日新聞社取締役編集局長 田川 憲生

熊本県工業連合会会長、株式会社平田機工代表取締役社長 平田 耕也

日本消費者協会消費生活コンサルタント 星子 邦子

株式会社談代表 丸野 香代子

熊本県総合政策局長 鑓水 洋

#### □教育研究評議会

学長 﨑元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 足立 啓二

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 小野 友道

目標計画・評価・情報・広報担当(副学長) 平山 忠一

学部 文学部 学部長 森 正人

教授 岡部 勉

教授 吉村 豊雄

教育学部 学部長 石原 昌一

教授 谷口 紘八

教授 辻野 智二

法学部 学部長 良永 彌太郎

教授 森 光昭

教授 山崎 広道

理学部 学部長 河野 實彦

教授 西山 忠男

教授 元吉 明夫

工学部 学部長 谷口 功

教授 蛯原 健治

教授 両角 光男

大学院 社会文化科学研究科 研究科長 湯川 恭敏

教授 山中 進

自然科学研究科 研究科長 菅原 勝彦

教授 吉玉 國二郎

教授 松本 泰道

医学薬学研究部 研究部長 阪口 薫雄

教授 山本 哲郎

教授 寺﨑 秀則

教授 庄司 省三

教授 高濱 和夫

医学教育部 教育部長 志賀 潔

薬学教育部 教育部長 小田切 優樹

法曹養成研究科 研究科長 山中 至

教授 山本 悦夫

医学部附属病院 病院長 三池 輝久

教授 木川 和彦

附属図書館 館長 岩岡 中正

総合情報基盤センター センター長 宇佐川 毅

生命資源研究・支援センター センター長 佐谷 秀行

エイズ学研究センター センター長 滝口 雅文

発生医学研究センター センター長 田賀 哲也

大学教育機能開発総合研究センター センター長 長谷 義隆

#### ■2005年度

#### □役員会

学長 﨑元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 足立 啓二

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 小野 友道

目標計画・評価・情報・広報担当(副学長) 平山 忠一

人事· 労務担当 大迫 靖雄

財務・施設担当(事務局長) 佐藤 隆

法務担当(非常勤・弁護士) 野口 敏夫

#### □監事

監事 業務監査 髙橋 誠一

会計監査(非常勤・公認会計士) 石見 敏行

#### □経営協議会

学長 﨑元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 足立 啓二

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 小野 友道

目標計画・評価・情報・広報担当(副学長) 平山 忠一

人事・労務担当 大迫 靖雄

財務・施設担当(事務局長) 佐藤 隆

教育研究評議会代表者 法学部長 吉田 勇

工学部長 谷口 功

薬学教育部長 小田切 優樹

医学部附属病院長 倉津 純一

学外委員 熊本経済同友会名誉代表幹事、肥後銀行顧問 稲垣 精一

放送大学学園理事長 井上 孝美

尚絅学園理事長、学長 江口 吾朗

熊本県文化協会会長、株式会社熊本放送名誉会長・常任相談役 小堀 富夫

熊本大学工業会(工学部同窓会)会長 園田 頼和

株式会社熊本日日新聞社取締役編集局長 田川 憲生

熊本県工業連合会会長、株式会社平田機工代表取締役社長 平田 耕也

日本消費者協会消費生活コンサルタント 星子 邦子

株式会社談代表 丸野 香代子

熊本県総合政策局長 鑓水 洋

#### □教育研究評議会

学長 﨑元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 足立 啓二

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 小野 友道

#### 814 役職者一覧(法人化以降)

目標計画・評価・情報・広報担当(副学長) 平山 忠一

学部 文学部 学部長 森 正人

教授 岡部 勉

教授 吉村 豊雄

教育学部 学部長 石原 昌一

教授 谷口 紘八

教授 辻野 智二

法学部 学部長 吉田 勇

教授 森 光昭

教授 山崎 広道

理学部 学部長 河野 實彦

教授 西山 忠男

教授 谷 時雄

工学部 学部長 谷口 功

教授 蛯原 健治

教授 両角 光男

大学院 社会文化科学研究科 研究科長 湯川 恭敏

教授 山中 進

自然科学研究科 研究科長 菅原 勝彦

教授 告玉 國二郎

教授 松本 泰道

医学薬学研究部 研究部長 阪口 薫雄

教授 山本 哲郎

教授 寺﨑 秀則

教授 庄司 省三

教授 高濱 和夫

医学教育部 教育部長 志賀 潔

薬学教育部 教育部長 小田切 優樹

法曹養成研究科 研究科長 山中 至

教授 山本 悦夫

医学部附属病院 病院長 倉津 純一

教授 木川 和彦

附属図書館 館長 中山 仁

総合情報基盤センター センター長 宇佐川 毅

生命資源研究・支援センター センター長 佐谷 秀行

エイズ学研究センター センター長 滝口 雅文

発生医学研究センター センター長 田賀 哲也

大学教育機能開発総合研究センター センター長 長谷 義隆

医療技術短期大学部 部長 木原 信市

#### ■2006年度

#### □役員会

学長 崎元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 西山 忠男

研究・社会貢献・大学改革・医療担当(副学長) 小野 友道

目標・計画・評価・情報・広報担当(副学長) 平山 忠一

人事・労務担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 佐藤 隆

法務担当(非常勤・弁護士) 野口 敏夫

#### □監事

監事 業務監査 髙橋 誠一 会計監査(非常勤・公認会計士) 石見 敏行

#### □副学長

教育研究組織担当 足立 啓二 病院経営担当 倉津 純一

#### □経営協議会

学長 崎元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 西山 忠男

研究・社会貢献・大学改革・医療担当(副学長) 小野 友道

目標・計画・評価・情報・広報担当(副学長) 平山 忠一

人事・労務担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 佐藤 隆

教育研究評議会等 法学部長 吉田 勇

工学部長 谷口 功

薬学教育部長 小田切 優樹

医学部附属病院長 倉津 純一

学外委員 熊本経済同友会名誉代表幹事、肥後銀行顧問 稲垣 精一 放送大学教育振興会理事長 井上 孝美

尚絅学園理事長、学長 江口 吾朗

株式会社熊本放送名誉会長・常任相談役 小堀 富夫

熊本大学工業会(工学部同窓会)会長 園田 頼和

株式会社熊本日日新聞社常務取締役 田川 憲生

株式会社平田機工代表取締役会長 平田 耕也

日本消費者協会消費生活コンサルタント 星子 邦子

株式会社談代表 丸野 香代子

熊本県地域振興部長 鑓水 洋

#### □教育研究評議会

学長 﨑元 達郎

816 役職者一覧(法人化以降)

理事 教育・学生担当(副学長) 西山 忠男

研究・社会貢献・大学改革・医療担当(副学長) 小野 友道

目標・計画・評価・情報・広報担当(副学長) 平山 忠一

教育研究組織再編担当(副学長) 足立 啓二

学部 文学部 学部長 森 正人

教授 岡部 勉

教授 吉村 豊雄

教育学部 学部長 谷口 紘八

教授 鶴島 博和

教授 辻野 智二

法学部 学部長 吉田 勇

教授 岩岡 中正

教授 山崎 広道

理学部 学部長 古島 幹雄

工学部 学部長 谷口 功

大学院 社会文化科学研究科 研究科長 山中 進

教授 髙橋 隆雄

自然科学研究科 研究科長 松本 泰道

教授 安仁屋 勝

教授 實政 勲

教授 里中 忍

教授 両角 光男

教授 西野 宏

教授 檜山 隆

医学薬学研究部 研究部長 原田 信志

教授 谷原 秀信

教授 竹屋 元裕

教授 庄司 省三

教授 高濱 和夫

医学教育部 教育部長 山本 哲郎

薬学教育部 教育部長 小田切 優樹

法曹養成研究科 研究科長 山中 至

教授 山本 悦夫

医学部附属病院 病院長 倉津 純一

教授 遠藤 文夫

附属図書館 館長 中山 仁

総合情報基盤センター センター長 宇佐川 毅

生命資源研究・支援センター センター長 佐谷 秀行

エイズ学研究センター センター長 滝口 雅文

発生医学研究センター センター長 中尾 光善

大学教育機能開発総合研究センター センター長 吉玉 國二郎

医療技術短期大学部 部長 木原 信市

#### ■2007年度

#### □役員会

学長 崎元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 西山 忠男

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 阪口 薫雄

目標・計画・評価・情報・広報担当(副学長) 菅原 勝彦

人事・労務担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 佐藤 隆

法務担当(非常勤・弁護士) 野口 敏夫

#### □監事

監事 業務監査 髙橋 誠一 会計監査(非常勤・公認会計士) 石見 敏行

#### □副学長

病院経営担当 倉津 純一

#### □経営協議会

学長 崎元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 西山 忠男

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 阪口 薫雄

目標・計画・評価・情報・広報担当(副学長) 菅原 勝彦

人事· 労務担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 佐藤 隆

教育研究評議会等 文学部長 大熊 薫

工学部長 谷口 功

薬学教育部長 小田切 優樹

医学部附属病院長 倉津 純一

学外委員 熊本経済同友会名誉代表幹事、肥後銀行顧問 稲垣 精一

放送大学教育振興会理事長 井上 孝美

尚絅学園理事長、学長 江口 吾朗

株式会社熊本放送名誉会長・常任相談役 小堀 富夫

熊本大学工業会(工学部同窓会)会長 園田 頼和

株式会社熊本日日新聞社常務取締役 田川 憲生

株式会社平田機工代表取締役会長 平田 耕也

日本消費者協会消費生活コンサルタント 星子 邦子

株式会社談代表 丸野 香代子

熊本県地域振興部長 小宮 義之

#### □教育研究評議会

学長 﨑元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 西山 忠男

818 役職者一覧(法人化以降)

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 阪口 薫雄

目標・計画・評価・情報・広報担当(副学長) 菅原 勝彦

学部 文学部 学部長 大熊 薫

教授 岡部 勉

教授 吉村 豊雄

教育学部 学部長 谷口 紘八

教授 鶴島 博和

教授 辻野 智二

法学部 学部長 山崎 広道

教授 岩岡 中正

教授 大澤 博明

理学部 学部長 古島 幹雄

工学部 学部長 谷口 功

大学院 社会文化科学研究科 研究科長 山中 進

教授 髙橋 隆雄

自然科学研究科 研究科長 松本 泰道

教授 安仁屋 勝

教授 實政 勲

教授 里中 忍

教授 両角 光男

教授 西野 宏

教授 檜山 隆

医学薬学研究部 研究部長 原田 信志

教授 谷原 秀信

教授 竹屋 元裕

教授 庄司 省三

教授 高濱 和夫

医学教育部 教育部長 山本 哲郎

薬学教育部 教育部長 小田切 優樹

法曹養成研究科 研究科長 山中 至

教授 山本 悦夫

医学部附属病院 病院長 倉津 純一

教授 遠藤 文夫

附属図書館 館長 田口 宏昭

総合情報基盤センター センター長 宇佐川 毅

生命資源研究・支援センター センター長 山村 研一

エイズ学研究センター センター長 滝口 雅文

発生医学研究センター センター長 中尾 光善

大学教育機能開発総合研究センター センター長 吉玉 國二郎

医学部保健学科 学科長 木原 信市

#### ■2008年度

#### □役員

学長 崎元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 西山 忠男

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 阪口 薫雄

目標・計画・評価・情報・広報担当(副学長) 菅原 勝彦

人事・労務担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 山本 晃

法務担当(非常勤・弁護士) 野口 敏夫

監事 業務監査 髙橋 誠一

会計監査(非常勤・公認会計士) 石見 敏行

#### □副学長

病院経営担当(医学部附属病院長) 倉津 純一

#### □顧問

前国立大学法人熊本大学理事 小野 友道 前国立大学法人熊本大学理事 平山 忠一

#### □学長特別補佐

評価担当 文学部 教授 田中 朋弘 教育担当 大学教育機能開発総合研究センター 教授 大森 不二雄 研究担当 医学薬学研究部 教授 甲斐 広文 社会・地域連携担当 自然科学研究科 教授 石原 修 情報化担当 総合情報基盤センター 教授 中野 裕司 国際交流担当 生命資源研究・支援センター 教授 山田 源 男女共同参画担当 発生医学研究センター 教授 粂 昭苑

#### □経営協議会

学長 崎元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 西山 忠男

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 阪口 薫雄

目標・計画・評価・情報・広報担当(副学長) 菅原 勝彦

人事・労務担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 山本 晃

教育研究評議会委員等 教育学部長 辻野 智二

自然科学研究科長 檜山 隆 薬学教育部長 小田切 優樹 医学部附属病院長 倉津 純一

学外委員 熊本経済同友会名誉代表幹事、肥後銀行顧問 稲垣 精一放送大学教育振興会理事長 井上 孝美 尚絅学園理事長、学長 江口 吾朗 株式会社熊本放送名誉会長,常任相談役 小堀 富夫 前熊本大学工業会(工学部同窓会)会長 園田 頼和 株式会社熊本日日新聞社常務取締役 田川 憲生 株式会社平田機工代表取締役会長 平田 耕也 日本消費者協会消費生活コンサルタント 星子 邦子 株式会社談代表 丸野 香代子 熊本県地域振興部長 小宮 義之

#### □教育研究評議会

学長 﨑元 達郎

理事 教育・学生担当(副学長) 西山 忠男

研究・大学改革・社会貢献担当(副学長) 阪口 薫雄

目標・計画・評価・情報・広報担当(副学長) 菅原 勝彦

人事, 労務担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 山本 晃

学部 文学部長 大熊 薫

教育学部長 辻野 智二

法学部長 山崎 広道

理学部長 西野 宏

工学部長 谷口 功

大学院 社会文化科学研究科長 髙橋 隆雄

自然科学研究科長 檜山 隆

医学薬学研究部長 原田 信志

医学教育部長 原田 信志

保健学教育部長 石丸 靖二

薬学教育部長 小田切 優樹

法曹養成研究科長 山本 悦夫

医学部附属病長 倉津 純一

附属図書館長 田口 宏昭

総合情報基盤センター長 宇佐川 毅

大学教育機能開発総合研究センター長 岡部 勉

生命資源研究・支援センター長 浦野 徹

エイズ学研究センター長 滝口 雅文

発生医学研究センター長 田賀 哲也

#### ■2009年度

#### □役員

学長 谷口 功

理事 教育・学生担当(副学長) 安部 眞一

研究・社会貢献担当(副学長) 山村 研一

目標・計画・評価・情報・広報・基金・同窓会担当(副学長) 田口 宏昭

人事・労務・男女共同参画・附属学校園・個人評価担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 山本 晃 法務担当(非常勤・弁護士) 野口 敏夫

監事 業務監査 髙橋 誠一

会計監査(非常勤・公認会計士) 石見 敏行

#### □副学長

病院経営担当(医学部附属病院長) 猪股 裕紀洋 国際交流担当 古川 憲治

#### □顧問

前国立大学法人熊本大学長 崎元 達郎 元国立大学法人熊本大学理事 小野 友道 元国立大学法人熊本大学理事 平山 忠一 前国立大学法人熊本大学理事 菅原 勝彦

#### □学長特別補佐

広報・IR担当 政策創造研究教育センター 教授 矢加部 和幸 入試・就職担当 大学院自然科学研究科 教授 市村 憲司 教育改革担当 大学教育機能開発総合研究センター 教授 大森 不二雄 社会連携担当 政策創造研究教育センター 教授 上野 眞也 情報化担当 総合情報基盤センター 教授 中野 裕司 男女共同参画担当 発生医学研究所 教授 粂 昭苑

#### □経営協議会

学長 谷口 功

理事 教育・学生担当(副学長) 安部 眞一

研究・社会貢献担当(副学長) 山村 研一

目標・計画・評価・情報・広報・基金・同窓会担当(副学長) 田口 宏昭

人事・労務・男女共同参画・附属学校園・個人評価担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 山本 晃

教育研究評議会等 法学部長 山崎 広道

自然科学研究科長 檜山 隆 医学教育部長 原田 信志

医学部附属病院長 猪股 裕紀洋

日本消費者協会消費生活コンサルタント 星子 邦子

学外委員 熊本経済同友会名誉代表幹事、株式会社肥後銀行顧問 稲垣 精一財団法人放送大学教育振興会理事長 井上 孝美学校法人尚絅学園理事長 江口 吾朗株式会社熊本放送名誉会長・常任相談役 小堀 富夫前熊本大学工業会(工学部同窓会)会長 園田 頼和株式会社熊本日日新聞社常務取締役 田川 憲生熊本経済同友会名誉代表幹事、平田機工株式会社代表取締役会長 平田 耕也

822 役職者一覧(法人化以降)

株式会社談代表取締役社長 丸野 香代子 熊本県地域振興部長 小宮 義之

#### □教育研究評議会

学長 谷口 功

理事 教育・学生担当(副学長) 安部 眞一

研究・社会貢献担当(副学長) 山村 研一

目標・計画・評価・情報・広報・基金・同窓会担当(副学長) 田口 宏昭

人事・労務・男女共同参画・附属学校園・個人評価担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 山本 晃

副学長 病院経営担当(医学部附属病院長) 猪股 裕紀洋

国際交流担当 古川 憲治

学部 文学部長 大熊 薫

教育学部長 辻野 智二

法学部長 山崎 広道

理学部長 西野 宏

工学部長 両角 光男

大学院 社会文化科学研究科長 髙橋 隆雄

自然科学研究科長 檜山 隆

医学薬学研究部長 原田 信志

医学教育部長 原田 信志

保健学教育部長 石丸 靖二

薬学教育部長 高濱 和夫

法曹養成研究科長 山本 悦夫

附属図書館長 入口 紀男

発生医学研究所長 小椋 光

総合情報基盤センター長 宇佐川 毅

大学教育機能開発総合研究センター長 岡部 勉

生命資源研究・支援センター長 浦野 徹

エイズ学研究センター長 滝口 雅文

#### ■2010年度

#### □役員

学長 谷口 功

理事 教育・学生担当(副学長) 安部 眞一

研究・社会貢献担当(副学長) 山村 研一

目標・計画・評価・情報・広報・基金・同窓会担当(副学長) 田口 宏昭

人事・労務・男女共同参画・附属学校園・個人評価担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 山本 晃

法務担当(非常勤・弁護士) 野口 敏夫

監事 業務監査 髙橋 誠一

会計監査(非常勤・公認会計士) 立石 和裕

#### □副学長

病院経営担当(医学部附属病院長) 猪股 裕紀洋 国際交流担当 古川 憲治

#### □顧問

前国立大学法人熊本大学長 崎元 達郎 元国立大学法人熊本大学理事 小野 友道 元国立大学法人熊本大学理事 平山 忠一 前国立大学法人熊本大学理事 菅原 勝彦

#### □学長特別補佐

広報・IR担当 政策創造研究教育センター 教授 矢加部 和幸 入試・就職担当 大学院自然科学研究科 教授 市村 憲司 教育改革担当 大学教育機能開発総合研究センター 教授 大森 不二雄 社会連携担当 政策創造研究教育センター 教授 上野 真也 情報化担当 自然科学研究科 教授 宇佐川 毅 男女共同参画担当 発生医学研究所 教授 粂 昭苑

#### □経営協議会

学長 谷口 功

理事 教育・学生担当(副学長) 安部 眞一

研究・社会貢献担当(副学長) 山村 研一

目標・計画・評価・情報・広報・基金・同窓会担当(副学長) 田口 宏昭

人事・労務・男女共同参画・附属学校園・個人評価担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 山本 晃

教育研究評議会等 社会文化科学研究科長 岩岡 中正

理学部長 古島 幹雄

生命科学研究部長・医学教育部長 原田 信志

医学部附属病院長 猪股 裕紀洋

学外委員 富士電機ホールディングス株式会社取締役相談役 伊藤 晴夫 学校法人尚絅学園理事長 江口 吾朗

> 株式会社肥後銀行取締役会長、熊本経済同友会代表幹事 小栗 宏夫 株式会社熊本日日新聞社専務取締役 田川 憲生

財団法人新国立劇場運営財団理事長 遠山 敦子

前熊本大学同窓会連合会会長 中島 最吉

一般財団法人化学及血清療法研究所理事長・所長 船津 昭信

日本消費者協会消費生活コンサルタント 星子 邦子

熊本県副知事 村田 信一

熊本県文化協会副会長、公益財団法人永青文庫常務理事 吉丸 良治

#### □教育研究評議会

学長 谷口 功

理事 教育・学生担当(副学長) 安部 眞一

研究・社会貢献担当(副学長) 山村 研一

目標・計画・評価・情報・広報・基金・同窓会担当(副学長) 田口 宏昭

人事・労務・男女共同参画・附属学校園・個人評価担当 森 光昭

財務・施設担当(事務局長) 山本 晃

副学長 病院経営担当(医学部附属病院長) 猪股 裕紀洋

国際交流担当 古川 憲治

学部 文学部長 大熊 薫

教育学部長 登田 龍彦

法学部長 山崎 広道

理学部長 古島 幹雄

工学部長 両角 光男

大学院 社会文化科学研究科長 岩岡 中正

自然科学研究科長 西山 忠男

生命科学研究部長 原田 信志

医学教育部長 原田 信志

保健学教育部長 木原 信市

薬学教育部長 高濱 和夫

法曹養成研究科長 橋本 眞

附属図書館長 入口 紀男

発生医学研究所長 中尾 光善

総合情報基盤センター長 中野 裕司

大学教育機能開発総合研究センター長 岡部 勉

生命資源研究・支援センター長 浦野 徹

エイズ学研究センター長 滝口 雅文

#### ■2011年度

#### □役員

学長 谷口 功

理事 組織、人事・労務、広報担当(副学長) 両角 光男

教育・学生支援担当(副学長) 山中 至

研究・社会連携担当(副学長) 原田 信志

目標・計画、入試、情報化担当(副学長) 安部 眞一

財務・施設担当 倉田 裕

法務担当(非常勤・弁護士) 野口 敏夫

監事 業務監査 菅原 勝彦

会計監査(非常勤・公認会計士) 立石 和裕

#### □副学長

病院経営担当(医学部附属病院長) 猪股 裕紀洋 国際交流担当 古川 憲治

#### □顧問

前国立大学法人熊本大学長 崎元 達郎 元国立大学法人熊本大学理事 小野 友道 元国立大学法人熊本大学理事 平山 忠一 前国立大学法人熊本大学理事 森 光昭 前国立大学法人熊本大学理事 田口 宏昭

#### □学長特別補佐

広報担当 大学院自然科学研究科 准教授 田中 智之 入試・高大連携担当 大学院自然科学研究科 教授 市村 憲司 教育改革担当 大学教育機能開発総合研究センター 准教授 本間 里見 学生支援・同窓会担当 大学院自然科学研究科 教授 伊原 博隆 基金担当 大学院生命科学研究部 教授 甲斐 広文 社会連携担当 政策創造研究教育センター 教授 上野 眞也 情報化担当 大学院自然科学研究科 教授 宇佐川 毅 男女共同参画担当 発生医学研究所 教授 粂 昭苑 学長特命 政策創造研究教育センター 特任准教授 大川 千寿

#### □経営協議会

学長 谷口 功

理事 組織、人事・労務、広報担当(副学長) 両角 光男

教育・学生支援担当(副学長) 山中 至

研究・社会連携担当(副学長) 原田 信志

目標・計画、入試、情報化担当(副学長) 安部 眞一

財務・施設担当 倉田 裕

教育研究評議会等 大学院法曹養成研究科長 橋本 眞 理学部長 古島 幹雄 大学院生命科学研究部長 竹屋 元裕 医学部附属病院長 猪股 裕紀洋

学外委員 富士電機株式会社相談役 伊藤 晴夫

学校法人尚絅学園理事長 江口 吾朗

株式会社肥後銀行取締役会長、熊本経済同友会名誉代表幹事 小栗 宏夫

くまもと新世紀株式会社代表取締役社長 田川 憲生

公益財団法人パナソニック教育財団理事長 遠山 敦子

熊本大学同窓会連合会会長 岡村 宏

一般財団法人化学及血清療法研究所理事長・所長 船津 昭信

生活評論・消費生活コンサルタント・NPO法人ワークショップいふ理事長 星子 邦子 熊本県副知事 村田 信一

熊本県文化協会副会長、公益財団法人永青文庫常務理事 吉丸 良治

#### □教育研究評議会

学長 谷口 功

826 役職者一覧(法人化以降)

理事 組織、人事・労務、広報担当(副学長) 両角 光男

教育・学生支援担当(副学長) 山中 至

研究・社会連携担当(副学長) 原田 信志

目標・計画、入試、情報化担当(副学長) 安部 眞一

財務・施設担当 倉田 裕

副学長 病院経営担当(医学部附属病院長) 猪股 裕紀洋 国際交流担当 古川 憲治

学部 文学部長 大熊 薫

教育学部長 登田 龍彦

法学部長 山崎 広道

理学部長 古島 幹雄

工学部長 里中 忍

大学院 社会文化科学研究科長 岩岡 中正

自然科学研究科長 西山 忠男

生命科学研究部長 竹屋 元裕

医学教育部長 竹屋 元裕

保健学教育部長 木原 信市

薬学教育部長 大塚 雅巳

法曹養成研究科長 橋本 眞

附属図書館長 森 正人

発生医学研究所長 中尾 光善

総合情報基盤センター長 中野 裕司

大学教育機能開発総合研究センター長 岡部 勉

生命資源研究・支援センター長 浦野 徹

エイズ学研究センター長 滝口 雅文

#### ■2012年度

#### □役員

学長 谷口 功

理事 組織、企画、人事・労務、広報担当(副学長) 両角 光男

教育・学生支援担当(副学長) 山中 至

研究・社会連携、国際交流担当(副学長) 原田 信志

目標・計画、入試、情報化担当(副学長) 安部 眞一

財務・施設担当 倉田 裕

法務担当(非常勤・弁護士) 野口 敏夫

監事 業務監査 山本 廣基

会計監査(非常勤・公認会計士) 立石 和裕

#### □副学長

病院経営担当(医学部附属病院長) 猪股 裕紀洋

#### □顧問

前国立大学法人熊本大学長 崎元 達郎 元国立大学法人熊本大学理事 小野 友道 元国立大学法人熊本大学理事 平山 忠一 元国立大学法人熊本大学理事 菅原 勝彦 前国立大学法人熊本大学理事 森 光昭 前国立大学法人熊本大学理事 田口 宏昭 前国立大学法人熊本大学理事 田口 宏昭

#### □学長特別補佐

広報担当 大学院自然科学研究科 准教授 田中 智之 入試・高大連携担当 大学院自然科学研究科 教授 市村 憲司 教育改革担当 大学教育機能開発総合研究センター 准教授 本間 里見 学生支援・同窓会担当 大学院自然科学研究科 教授 伊原 博隆 基金担当 大学院生命科学研究部 教授 甲斐 広文 社会連携担当 政策創造研究教育センター 教授 上野 眞也 情報化担当 大学院自然科学研究科 教授 宇佐川 毅 男女共同参画担当 発生医学研究所 教授 粂 昭苑 国際化担当 国際化推進センター 教授 小脇 光男 国際化担当 大学院自然科学研究科附属総合科学技術共同教育センター 教授 岸田 光代 学長特命 政策創造研究教育センター 特別研究員 大川 千寿

#### □経営協議会

学長 谷口 功

理事 組織、企画、人事・労務、広報担当(副学長) 両角 光男

教育・学生支援担当(副学長) 山中 至

研究・社会連携、国際交流担当(副学長) 原田 信志

目標・計画、入試、情報化担当(副学長) 安部 眞一

財務・施設担当 倉田 裕

教育研究評議会等 文学部長 大熊 薫

工学部長 里中 忍

大学院生命科学研究部長 竹屋 元裕

医学部附属病院長 猪股 裕紀洋

学外委員 富士電機株式会社相談役 伊藤 晴夫

学校法人尚絅学園理事長 江口 吾朗

熊本大学同窓会連合会会長 岡村 宏

株式会社肥後銀行取締役会長、熊本経済同友会名誉代表幹事 小栗 宏夫

くまもと新世紀株式会社(ホテル日航熊本)代表取締役社長、熊本商工会議所会頭 田川 憲生

公益財団法人パナソニック教育財団理事長 遠山 敦子

一般財団法人化学及血清療法研究所名誉理事長・名誉所長 船津 昭信

NPO法人ワークショップいふ理事長 星子 邦子

熊本県副知事 村田 信一

#### □教育研究評議会

学長 谷口 功

理事 組織、企画、人事・労務、広報担当(副学長) 両角 光男

教育・学生支援担当(副学長) 山中 至

研究・社会連携、国際交流担当(副学長) 原田 信志

目標・計画、入試、情報化担当(副学長) 安部 眞一

財務・施設担当 倉田 裕

副学長 病院経営担当(医学部附属病院長) 猪股 裕紀洋

学部 文学部長 大熊 薫

教育学長 登田 龍彦

法学部長 山崎 広道

理学部長 古島 幹雄

医学部長 竹屋 元裕

薬学部長 大塚 雅巳

工学部長 里中 忍

大学院 教育学研究科長 登田 龍彦

社会文化科学研究科長 吉川 榮一

自然科学研究科長 高島 和希

生命科学研究部長 竹屋 元裕

医学教育部長 竹屋 元裕

保健学教育部長 冨口 静二

薬学教育部長 大塚 雅巳

法曹養成研究科長 橋本 眞

附属図書館長 森 正人

発生医学研究所長 中尾 光善

総合情報基盤センター長 中野 裕司

大学教育機能開発総合研究センター長 山尾 敏孝

生命資源研究・支援センター長 浦野 徹

エイズ学研究センター長 滝口 雅文

#### ■2013年度

#### □役員

学長 谷口 功

理事 教育・学生支援担当(副学長) 山中 至

研究・社会連携担当(副学長) 原田 信志

人事・労務、企画、組織、情報化、広報担当(副学長) 両角 光男

評価、目標・計画、入試、高大連携担当(副学長) 安部 眞一

財務・施設担当 倉田 裕

法務担当(非常勤・弁護士) 野口 敏夫

監事 業務監査 岩津 春生

#### □副学長

国際交流担当 伊原 博隆 男女共同参画担当 山縣 ゆり子 病院経営担当(医学部附属病院長) 谷原 秀信

#### □顧問

前国立大学法人熊本大学長 崎元 達郎 元国立大学法人熊本大学理事 小野 友道 元国立大学法人熊本大学理事 平山 忠一 元国立大学法人熊本大学理事 菅原 勝彦 前国立大学法人熊本大学理事 森 光昭 前国立大学法人熊本大学理事 田口 宏昭 前国立大学法人熊本大学理事 田口 宏昭

#### □学長特別補佐

教育改革担当 大学教育機能開発総合研究センター 准教授 本間 里見社会連携担当 政策創造研究教育センター 教授 上野 真也情報化担当 自然科学研究科 教授 宇佐川 毅 広報担当 大学院自然科学研究科 准教授 田中 智之入試・高大連携担当 大学院自然科学研究科 教授 市村 憲司国際化担当 大学院自然科学研究科 准教授 宗像 瑞恵男女共同参画担当 発生医学研究所 教授 粂 昭苑学長特命 大学院自然科学研究科 教授 尾原 祐三学長特命 大学院社会文化科学研究科 教授 渡部 薫

#### □経営協議会

学長 谷口 功

理事 教育・学生支援担当(副学長) 山中 至

研究・社会連携担当(副学長) 原田 信志

人事・労務、企画、組織、情報化、広報担当(副学長) 両角 光男

評価、目標・計画、入試、高大連携担当(副学長) 安部 眞一

財務・施設担当 倉田 裕

教育研究評議会等 教育学部長 登田 龍彦

工学部長 村山 伸樹

大学院生命科学研究部長 竹屋 元裕

医学部附属病院長 谷原 秀信

学外委員 富士電機株式会社相談役 伊藤 晴夫

学校法人尚絅学園顧問 江口 吾朗

熊本大学同窓会連合会会長 岡村 宏

株式会社肥後銀行取締役会長、熊本経済同友会名誉代表幹事 小栗 宏夫

くまもと新世紀株式会社(ホテル日航熊本)代表取締役社長、熊本商工会議所会頭 田川 憲生 公益財団法人パナソニック教育財団理事長 遠山 敦子 一般財団法人化学及血清療法研究所名誉理事長・名誉所長 船津 昭信 NPO法人ワークショップいふ理事長 星子 邦子 熊本県副知事 村田 信一 公益財団法人永青文庫常務理事、熊本県文化協会会長 吉丸 良治

#### □教育研究評議会

学長 谷口 功

理事 教育・学生支援担当(副学長) 山中 至

研究・社会連携担当(副学長) 原田 信志

人事・労務、企画、組織、情報化、広報担当(副学長) 両角 光男

評価、目標・計画、入試、高大連携担当(副学長) 安部 眞一

財務・施設担当 倉田 裕

副学長 国際交流担当 伊原 博隆

男女共同参画担当 山縣 ゆり子

病院経営担当(医学部附属病院長) 谷原 秀信

学部 文学部長 小松 裕

教育学部長 登田 龍彦

法学部長 山崎 広道

理学部長 古島 幹雄

工学部長 村山 伸樹

大学院 社会文化科学研究科長 渡邊 功

自然科学研究科長 高島 和希

生命科学研究部長 竹屋 元裕

医学教育部長 竹屋 元裕

保健学教育部長 冨口 静二

薬学教育部長 大塚 雅巳

法曹養成研究科長 橋本 眞

附属図書館長 大熊 薫

発生医学研究所長 中尾 光善

パルスパワー科学研究所長 秋山 秀典

総合情報基盤センター長 中野 裕司

大学教育機能開発総合研究センター長 山尾 敏孝

生命資源研究・支援センター長 尾池 雄一

エイズ学研究センター長 滝口 雅文

## 熊本大学60年史編纂関連規則

### 能本大学60年史編纂委員会規則(平成20年3月6日規則第51号)

(設置)

- 第1条 国立大学法人熊本大学法人基本規則 (平成16年4月1日制定)第29条第1項の規定に基づき、国立大学法人熊本大学に、熊本大学60年史編纂委員会 (以下「委員会」という。)を置く。 (組織)
- 第2条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。
  - (1) 学長が指名する理事 1人
  - (2) 熊本大学60年史編纂室の室長及び副室長
  - (3) 附属図書館長
  - (4) 文学部、教育学部、法学部、社会文化科学研究科、保健学教育部、法曹養成研究科、医学部附属病院、総合情報基盤センター、大学教育機能開発総合研究センター、生命資源研究・支援センター、エイズ学研究センター及び発生医学研究所から選出された教員 各1人
  - (5) 自然科学研究科及び生命科学研究部から選出された教員 各2人
  - (6) 運営基盤管理部の総務担当部長
  - (7) その他委員長が必要と認めた者
- 2 前項第4号、第5号及び第7号の委員は、学長が委嘱する。
- 3 第1項第4号、第5号及び第7号の委員の任期は、平成26年3月31日までとする。 (審議事項)
- 第3条 委員会は、次に掲げる事項について審議する。
  - (1) 熊本大学60年史の編纂方針、刊行計画及び編纂に関すること。
  - (2) 熊本大学60年史に係る資料の収集、整理及び保存に関すること。
  - (3) 部局等の編纂委員会等との連絡調整に関すること。
  - (4) その他熊本大学60年史の編纂に係る重要事項

(委員長)

- 第4条 委員会に、委員長を置き、第2条第1項第1号の理事をもって充てる。
- 2 委員長は、委員会を主宰する。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代行する。 (議事)
- 第5条 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。
- 2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(章見の聴取)

**第6条** 委員長は、必要があるときは、委員以外の者を委員会に出席させ、意見を聴くことができる。

(専門委員会等)

- 第7条 委員会に、特定の事項を調査審議するため、専門委員会等を置くことができる。
- 2 専門委員会等に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

(部局等の編纂委員会等)

- 第8条 第2条第1項第3号、第4号及び第5号に掲げる部局等及びその他の学内共同教育研究 施設、学内共同利用施設、教養教育機構並びに運営基盤管理部に編纂委員会等を置くものとす る。
- 2 部局等の編纂委員会等は、部局等に係る資料の収集、整理及び保存並びに部局史の編纂を行う。
- 3 部局等の編纂委員会等に関し必要な事項は、部局等において別に定める。 (事務)
- 第9条 委員会の事務は、運営基盤管理部総務ユニットの協力を得て、熊本大学60年史編纂室に おいて処理する。

(雑則)

- 第10条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。
- 1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 この規則は、平成26年3月31日限り、その効力を失う。

**附** 則(平成21年3月26日規則第82号)

- この規則は、平成21年4月1日から施行する。
  - **附** 則(平成21年12月24日規則第331号)
- この規則は、平成22年1月1日から施行する。
  - 附 則 (平成22年9月30日規則第151号)
- この規則は、平成22年10月1日から施行する。
  - **附** 則 (平成23年7月28日規則第100号)
- この規則は、平成23年8月1日から施行する。
  - **附** 則 (平成25年2月28日規則第13号)
- この規則は、平成25年4月1日から施行する。

### 熊本大学60年史編纂室要項(平成20年3月6日要項第19号)

(設置)

第1条 国立大学法人熊本大学に、熊本大学60年史を編纂するため、熊本大学60年史編纂室(以下「編纂室 | という。)を置く。

(組織)

- 第2条 編纂室は、次に掲げる者をもって組織する。
  - (1) 熊本大学60年史編纂委員会規則(平成20年3月6日制定)第2条第1項第1号に規定する理事(以下「理事 | という。)が指名する教員 2人
  - (2) 国立大学法人熊本大学有期雇用職員雇用規則(平成16年4月1日制定)第3条第1項別表に規定する特別研究員 1人
  - (3) 事務職員 1人
  - (4) 国立大学法人熊本大学顧問設置要項(平成18年12月7日制定)に規定する顧問 若干人
  - (5) その他室長が必要と認めた者

(業務)

- 第3条 編纂室は、次に掲げる業務を行う。
  - (1) 能本大学60年中の編纂に関すること。
  - (2) 熊本大学60年史の出版準備に関すること。
  - (3) 熊本大学60年史に係る資料の収集、整理及び保存に関すること。
  - (4) その他能本大学60年史に関すること。
- 2 編纂室は、熊本大学60年史編纂委員会が定める編纂方針及び刊行計画に従い、その役割を果たすものとする。

(室長等)

- 第4条 編纂室に、室長及び副室長を置く。
- 2 室長及び副室長は、第2条第1号の教員のうちから、理事が指名する。
- 3 室長は編纂室の業務を統括し、副室長は室長を補佐する。

(協力要請

**第5条** 編纂室は、各部局及び各ユニット等に資料の提供、原稿の作成等について、協力を求めることができる。

(事務)

- 第6条 編纂室の事務については、運営基盤管理部総務ユニットが連携協力するものとする。 (雑則)
- 第7条 この要項に定めるもののほか、編纂室の運営に関し必要な事項は、室長が別に定める。 WH BU
- 1 この要項は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 この要項は、平成26年3月31日限り、効力を失う。

**附 則**(平成21年12月24日要項第54号)

この要項は、平成22年1月1日から施行する。

**附 則**(平成22年9月30日要項第17号)

この要項は、平成22年10月1日から施行する。

附 則(平成25年2月28日要項第3号)

この要項は、平成25年4月1日から施行する。

## 熊本大学60年史 通史編 執筆者

□第1編 文教の地・熊本の歴史と風土

■執筆担当

第2章

第3章

第4章

#### 薄田 千穂 第1章 第2章 中村 青史 第3章 山内 典博 第4章 山本 哲郎 第5章 有馬 英俊 第6章 薄田 千穂 □第2編 熊本大学の誕生 第1章 上野平 真希 第2章 第1節、第2節 上野平 真希 第3節、第4節 安田 宗生 □第3編 熊本大学の成長 第1章 第1節 上野平 真希 第2節 竹屋 元裕、田口 宏昭

安田 宗生

安田 宗生

安田 宗生

#### □第4編 大学の「多角化」と熊本大学

 第1章
 上野平 真希

 第2章
 安田 宗生

#### □第5編 大学設置基準の大綱化と熊本大学

第1章 第1節、第2節(除2)上野平 真希第2節(2)、第3節安田 宗生

第2章 安田 宗生

#### □第6編 国立大学法人化と熊本大学

第2節、第3節 上野平 真希

 第2章
 安田 宗生

 第3章 第1節(1·2)
 安田 宗生

第1節(3) 上野平 真希

第2節(1) 西村 兆治、上野平 真希

第2節(2) 伊藤 重剛

第4章 上野平 真希

□第7編 熊本大学の現在と将来展望

第1章 山中 至、伊原 博隆、安部 眞一、原田 信志、

猪股 裕紀洋、谷原 秀信、倉田 裕、両角 光男

第2章 谷口 功

□特論1 田中 雄次、運営基盤管理部総務ユニット

□特論2 上野平 真希

□特論3 古川 憲治、福村 竜也

 □特論4
 安田 宗生

 □特論5
 上野平 真希

 □特論6
 安田 宗生

#### ■執筆者 (五十音順)

安部 眞一 理事・副学長

有馬 英俊 生命科学研究部教授 伊藤 重剛 自然科学研究科教授

猪股 裕紀洋 生命科学研究部教授、元副学長·医学部附属病院長

伊原 博隆 副学長

上野平 真希 60年史編纂室研究員

倉田 裕 理事

崎元 達郎 前学長、顧問、放送大学熊本学習センター所長

薄田 千穂 五高記念館研究員

田口 宏昭 元理事・副学長、顧問

竹屋 元裕 生命科学研究部教授

田中 雄次 元文学部教授

谷原 秀信 副学長・医学部附属病院長

谷口 功 学長

中村 青史 元教育学部教授、教育学部同窓会長

西村 兆治 九州大学広報室専門員、元マーケティング推進部広報戦略ユニット長

原田 信志 理事・副学長

福村 竜也 マーケティング推進部国際戦略ユニット長

古川 憲治 元副学長

両角 光男 理事・副学長

安田 宗生 60年史編纂室特任教授

山内 典博 元合志町教育委員会教育長、教育学部同窓会副会長

山中 至 理事・副学長

山本 哲郎 生命科学研究部教授

836 熊本大学60年史 通史編 執筆者

## 熊本大学60年史編纂委員会

#### ■委員長

菅原 勝彦 2008年4月1日~2009年3月31日 田口 宏昭 2009年4月1日~2011年3月31日 山中 至 2011年4月1日~2014年3月31日

#### ■60年史編纂室室長

安田 宗生 2008年4月1日~2014年3月31日

#### ■60年史編纂室副室長

三澤 2008年4月1日~2013年2月28日 純 古島 幹雄 2013年3月1日~2014年3月31日

#### ■附属図書館長

田口 宏昭 2008年4月1日~2009年3月31日 入口 紀男 2009年4月1日~2011年3月31日 森 正人 2011年4月1日~2013年3月31日 大熊 薫 2013年4月1日~2014年3月31日

#### ■文学部

小林 幸夫 2008年4月1日~2011年3月21日 吉村 豊雄 2011年3月22日~2014年3月31日

#### ■教育学部

宮瀬美津子 2008年4月1日~2014年3月31日

#### ■法学部

岩岡 中正 2008年4月1日~2010年3月31日 深町 公信 2010年4月1日~2014年3月31日

#### ■社会文化科学研究科

安田 宗生 2008年4月1日~2010年3月31日 森 正人 2010年4月1日~2014年3月31日

#### ■保健学教育部

荒木不次男 2008年4月1日~2014年3月31日

#### ■法曹養成研究科

 林
 勝美
 2008年4月1日~2010年3月31日

 木下
 和朗
 2010年4月1日~2011年3月31日

 福山
 素士
 2011年4月1日~2014年3月31日

#### ■医学部附属病院

興梠 博次 2008年4月1日~2014年3月31日

#### ■総合情報基盤センター

武藏 泰雄 2008年4月1日~2014年3月31日

#### ■大学教育機能開発総合研究センター

安浪 誠祐 2008年4月1日~2013年3月31日 折田 充 2013年4月1日~2014年3月31日

#### ■生命資源研究・支援センター

鈴木 操 2008年4月1日~2010年2月27日 荒木 喜美 2010年2月28日~2014年3月31日

#### ■エイズ学研究センター

吉村 和久 2008年4月1日~2012年3月31日 松下 修三 2012年4月1日~2014年3月31日

#### ■発生医学研究所 旧発生医学研究センター

中尾 光善 2008年4月1日~2009年3月31日 江良 択実 2009年4月1日~2014年3月31日

#### ■自然科学研究科・理学系

伊藤喜久男 2008年4月1日~2012年3月31日 渡邉アツミ 2012年4月1日~2013年3月31日 古島 幹雄 2013年4月1日~2014年3月31日

#### ■自然科学研究科・工学系

伊藤 重剛 2008年4月1日~2014年3月31日

#### ■生命科学研究部・医学系 旧医学薬学研究部

竹屋 元裕 2008年4月1日~2014年3月31日

#### ■生命科学研究部・薬学系 旧医学薬学研究部

有馬 英俊 2008年4月1日~2014年3月31日

#### ■運営基盤管理部・総務担当部長 旧総務部長

本田 政則 2008年4月1日~2008年7月21日

山本 晃 2008年7月22日~2008年9月15日、※総務部長事務取扱

小原 康伸 2008年9月16日~2011年3月31日 鈴木 武 2011年4月1日~2012年3月31日 山下 登 2012年4月1日~2014年3月31日

#### ■その他(委員会規則第2条1項7号に基づく委員)

岡部 勉 2009年1月26日~2014年3月31日

## 熊本大学60年史 通史編 専門委員会

□委員長

森 正人 附属図書館長、社会文化科学研究科

□委員

小松 裕 文学部

松本 泰道 自然科学研究科

松下 修三 エイズ学研究センター

安田 宗生 60年史編纂室 上野平真希 60年史編纂室

## 熊本大学60年史編纂室

□顧問

小野 友道 2008年4月1日~2014年3月31日 平山 忠一 2008年4月1日~2014年3月31日

□60年史編纂室長

安田 宗生 2008年4月1日~2014年3月31日

□60年史編纂副室長

三澤 純 2008年4月1日~2013年2月28日 古島 幹雄 2013年3月1日~2014年3月31日

□特別研究員

上野平真希 2008年4月1日~2014年3月31日

□事務職員

松藤 典生 2008年4月1日~2012年3月31日 浦田 博臣 2010年4月1日~2012年3月31日 木庭 惠一 2012年4月1日~2013年3月31日 熊本大学60年史編纂事業が開始された経緯については、本書の第6編第4章及び巻末付録の熊本大学60年史編纂委員会規則・同編纂室要項を参照されたい。

当初の編纂計画は、

- (1) 本書の構成を、通史編、部局史編、資料編を基本とする。
- (2) 本学は2009 (平成21) 年 5 月末に60周年を迎える。この60年の歴史を編纂するため、刊行の時期を2011 (平成23) 年10月とする。

というものであった。

編纂作業を進める過程で、学内の資料の所在確認に時間を要することなどから、2009 (平成21) 年7月の編纂委員会において、資料編を写真集とすること、及び刊行時期を見直し、写真集は予定どおり2011 (平成23) 年10月に発刊するが、部局史編は2012 (平成24) 年3月、通史編は同年10月にそれぞれ刊行を遅らせることが提案され、教育研究評議会で了承された。

第1巻となる写真集は2011 (平成23) 年10月に刊行することができたが、2巻目の部局 史編は印刷業者の技術が本学が求めるレベルに達せず、編集途中で契約を解除し、再度入札を行い新たな業者の手で版組・印刷に取りかかるという事態に陥り、予定より半年遅れ 2012 (平成24) 年10月の刊行となった。

写真集、部局史編と並行して通史編作成作業を行っていた最中、その中核を担うべき室員の原稿が提出されず、仮に執筆期限を延期しても事態は変わらないと判断し、編纂室の体制及び執筆体制を組み直すことにした。しかし、学内で新たな執筆者に依頼することも困難であった。そこで編纂業務に携わってきた編纂室員を中心に新たに原稿作成の作業に着手し、ようやく2014 (平成26) 年 3 月刊行の運びとなった。

熊本大学60年史編纂事業は、当初計画から2年余りの遅れとなった。予期し得ない事態が生じたとはいえ、このような結果を招いたことに対し、編纂室として編纂事業にご協力いただいた各方面の方々や業務に携わった教職員の皆様に心からお詫び申し上げなければならない。

熊本大学60年史編纂に際し、編纂室は限られた人員と時間の中で、各部局の教員並びに 事務職員の方々の協力を得て、大学が管理している膨大な各種資料を、また、卒業生や学 外の諸団体が保有していた資料や新聞等を可能な限り検索し、収集するよう努力した。そ れらの分析を通してできるだけ客観的に記述することに心がけた。

60年史の特徴は、先の30年史以降の大学改革の状況、大学院博士課程の設置、教養部廃止や学部改組、1980年代から本格化する国際交流と社会貢献(産学官連携)、1990年代から急速に進んだ情報化などについて記述した点にある。また、社会に公開される情報の質と量が増加し、例えば新制大学発足時の経緯が記されたGHQ/SCAPの資料は30年史編纂時点では参照できなかったものである。60年史ではこれらの資料も活用して記述している。

しかし、このような資料の収集と掘り起こしの作業を通じて、熊本大学の歴史を知る上で重要と考えられる資料でも既に廃棄、あるいは所在不明となっているものが少なくない

ことに気づかされた。そのために詳細を明らかにし得ない事柄があった。これらの歴史的 資料は、将来の熊本大学のあり方を考えていく上での基礎資料である。そのためには、これらの資料を体系的に調査、分類、保存し、大学運営に役立てていく方策を立てることが、今後の本学に課せられた重要な課題である。熊本大学60年史がその礎となることを願うものである。

最後に、写真集、部局史編、通史編の刊行にあたっては、執筆にあたられた各部局、センター等の教員、各種資料の収集等に尽力された事務職員、貴重な写真・資料等を提供いただいた同窓会の方々に深甚なる感謝の意を表したい。本学の全教職員と卒業生等の理解と協力に支えられ編纂事業を終えることができたというのが実感である。

それから、刊行について編纂室の無理なお願いを聞き入れてくださった株式会社ぎょうせいにもお礼を申し上げたい。

熊本大学60年史編纂室長

安田 宗生

# 熊本大学60年史 通史編

発行日 2014年3月3日

発 行 国立大学法人 熊本大学

₹860-8555

熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

編 集 熊本大学60年史編纂委員会

印刷株式会社ぎょうせい